

## (仮称) 子ども条例に関する「子どもの意見聴取」実施計画

### 1 こどもの意見聴取の目的

(仮称) 子ども条例について検討するうえで、子ども本人が現在どのようなことを感じながら暮らしているか聞き取り、参考とするため、子どもに関連する施設・団体を利用する子どもに対して意見聴取を行う。

### 2 対象施設・団体

- (1) 幼稚園・保育施設
- (2) 小学校
- (3) 中学校
- (4) 高等学校
- (5) スキップ教室（適応指導教室）
- (6) ニコモルーム（不登校ひきこもり相談室）
- (7) 児童館・児童センター
- (8) 学童クラブ
- (9) 子ども日本語教室（NPO 法人 西東京市多文化共生センター・NIMIC）
- (10) 障害のある児童に関連する施設・団体
- (11) 児童養護施設（聖ヨゼフホーム）
- (12) 総合型地域スポーツクラブ（ココスポ東伏見）
- (13) 子ども食堂・学習支援団体  
→子ども食堂（放課後キッチン・ごろごろ）、学習支援団体（学び塾「猫の足あと」）
- (14) 放課後カフェ（青嵐ブックカフェ）
- (15) 図書館（大人のみ）

### 3 意見聴取の方法

#### ■既存のアンケート調査を活用する。

市民まつりでの「子どもアンケート!」、既存のアンケート調査（教育計画策定に係るアンケート調査など）を活用する。（幼稚園・保育施設、小学校、中学校、高等学校、児童養護施設が該当）

#### ■ヒアリング調査を実施する。

子ども本人からの意見聴取を基本とし、施設・団体の特性に合わせて聞き取り調査を行う。  
※児童館・児童センターについては、施設の職員からアンケート票を配布することにより実施する。

### 4 ヒアリング調査実施時期

平成 29 年 12 月～平成 30 年 1 月末頃

## 5 ヒアリング調査の設問内容

子どもの「相談・救済」、「参加」、「居場所」に関することを軸にヒアリング内容を設定する。また、「自己肯定感」及び「子どもの権利条約の認知度」との関係性を知るための項目を設ける。

### 【子どもへのヒアリング内容】

#### (1) 子どもの興味・関心・楽しみについて

- ① 最近、夢中になっていること、楽しみにしていることはありますか？（⇒それはどんなことですか？）

#### (2) 子どもの居場所について

- ① 最近、一番居心地がいいなと思う場所はどこですか？（⇒それはどうしてですか？）

#### (3) 子どもの不安、悩み及び相談について

- ① 心配していることや悩んでいることはありますか？（⇒それはどんなことですか？）
- ② 自分が他人と違うと感じることはありますか？（⇒そのことで悩んでいますか？、⇒それはどんなことですか？）
- ③ 困っているとき、悩んでいるときは、いつもどうしていますか？（⇒誰か（どこか）に相談していますか？）

#### (4) 子どもの意見表明・参加について

- ① 誰かに言いたいこと、伝えたいことはありますか？（⇒それはどんなことですか？）
- ② 普段利用している場所（学校・施設等）に言いたいことはありますか？また、言いたいことがあるときに聴いてもらえる場がありますか？

#### (5) 自己肯定感について

- ① 自分のことが好きですか？（⇒それはどうしてですか？）

#### (6) 「子どもの権利条約」の認知度について

- ① 「子どもの権利条約」を知っていますか？（※知っている場合、どこで知りましたか？）
- ② 子どもの権利条約には主に「生存」「発達」「保護」「参加」に関わる権利が定められています。この4つの権利の中で、どれが必要だと思えますか？
- ③ 日本も条例の仲間入りをしています。日本では4つの権利の中で、どれが守られていると思えますか？また、どれが守られていないと思えますか？

#### (7) 西東京市について

- ① 西東京市は好きですか？（⇒それはどうしてですか？）
- ② 西東京市を今よりもっと良くするには、どうしたらよいでしょうか？

### ※その他の設問

「あなたが知っている相談機関は何か？利用したことはあるか？」という設問をアンケート用紙で配り、○を付けてもらう。

### ※各施設・団体の職員・スタッフ等の大人に聞き取る内容

上記の子どもへの質問内容について、「子どもの立場」になって答えてもらう。